

宇宙の果てには  
虚無のプレイが  
待っている

# ゲームにいきる

## No Man's Sky

発行者：佐久間 慎



最近とことん寒くなってきました。生粋のインドア派の私は、休日もPCの前が落ち着きます。さて、冬休みにやりこむゲームはお決まりですか？本誌をみてその一助になれば幸いです-佐久間

# NO MAN'S SKY

1,600京の星々が広がる無限の宇宙へ、旅立とう

「宇宙ゲームに大事なことはプレイヤーの考えることを常に凌駕することである」  
筆者は数多くのアドベンチャーゲームを遊んできたがここまで意表を突かれるゲームをプレイしたことはない。

No Man's SkyはPS4やPC(Steam)で2016年に発売されたタイトル。多数の期待が寄せられた今作は販売当初の不評に悩んでいたが、度重なるアップデートにより現在では好評を得るまでに至った。

本作の醍醐味は「未知を楽しむ」こと。

プレイヤーが探索する銀河系、星系、そこに住む生態系、地形、先住民などすべてランダム生成される。つまり誰にも誰かと同じ体験など訪れないのだ。愛車となる理想の宇宙船を探し求めるのもよし、理想の地形で自由度の高い拠点建築をするのもよし、すべてはプレイヤーのありのままだ。

今回はその魅力を少しでもお伝えできればと思い、筆者が体験したプレイの一部を抜粋してレポートする。



①プレイを開始した筆者がまず降り立ったのは恒星「レイニコ」  
驚くことにこの点すべてがランダム生成された星系なのだ、その数およそ1,600京にのぼる。



②当てもなく探索を続けるとまだどのプレイヤーにも発見されていない惑星を発見した。  
名付けは...そうだsakkun星にしよう。



③降り立ってみると、この星は未知の金属でできた惑星のよう体だった、空中に漂う機械生命体など、ランダムで作られたとは思えないとても統一感のある空気がそこにはあった。

No Man's SkyはSteamにて2,600円のところで、Xbox GAME PASSプランに加入すればなんと無料である。無限の楽しみを入手すれば、時間だけが惜しまれる。ぜひこの機会に宇宙の深淵に飲まれてはいかがだろうか。

本ゼミ生でまだXbox GAME PASSに加入していなければ「ゲームにいきるをみた」といえば特別に無料クーポンを贈呈する。  
数々の神作品が眠るサブスクコンテンツにお得に加入できる機会はこちらしかない

月刊「ゲームにいきる」は、お手軽に読める電子版もリリースしています

## ゲームにいきる

Neva

発行者：佐久間 慎



季節が変わると心も変わる、私の心と太陽のすきまに世界は彩られる-佐久間

愛する存在は心強く、心を満たしてくれる。

## 「A young wolf in a cruel world.」

生命が崩壊していく世界で若者と子狼の絆が描かれる本作は、超絶美しいグラフィック2Dアクションゲームを世に届ける「Nomada Studio」が手掛ける美しくも悲しいアクションアドベンチャーだ。若き女性剣士「Alba（アルバ）」とオオカミ「Neva（ネヴァ）」の成長を四季巡る彩の世界の中で追体験する。

テキストやセリフもほとんど無く、音楽とビジュアルで表現がされ、映画をプレイするような体験を味わえるといえる



敵はジブリ作品から影響を色濃く受けているであろう「闇」植物を枯らし、様々な形状で美しい世界を蝕んでいく。

筆者の一番のお気に入りは「冬」の鏡写しのエリア。幻想的な世界にあいまって音楽も素敵



本作はSteam Nintendo Switch Xbox PlayStationと幅広いハードに対応している美しくも残酷な雰囲気になり若き2つの命の冒険譚をぜひ味わって欲しい。余談だが、△ボタンでNevaも撫でられる。

月刊「ゲームにいきる」は、お手軽に読める電子版もリリースしています



# ゲームにいきる Mouthwashing

発行者：佐久間 慎



あなたの背中にはあなたが過去に逃げた全ての戦いの傷を負っている  
-佐久間

月刊「ゲームにいきる」は  
お手軽に読める電子版もリリースしています



## 苦しみを祈る

難破した宇宙貨物船、瀕死の危機に晒されるクルーたち5名。その中でも船長のカーリーは宇宙船を意図的に小惑星にぶつけることで乗務員を道連れに自殺を計った。四肢も失い、口が聞けなくなるほどの重賞を負った船長は今、ゆっくりと迫る死を待つしかないクルーたちの手に委ねられることになる...



みんなに慕われ頼れる船長  
彼がこんな行動を取るなんて  
誰が想像できた??  
今となっては無様に横たわる  
ことしかできない彼が何を思  
うのかも誰にもわからない



ジミー  
副船長、船長代理。

「お前を見捨てない こうなっても お前を信じてる」  
「俺たちで乗り越えよう」  
「食べよう 生き延びよう」



## 責任



アーニャ「ポニー運送は何故医務室のドアにはロックをつけたのに  
寝室にはつけなかったんでしょう?」

## カーリー「安全のためだ」

事故の数日前に共同ラウンジで二人は会話を交わす。船医で紅一点の彼女は、クルーが時間感覚を失わないように設置されている自然スクリーンを見るのが楽しみなんだろう。スクリーンには深夜を示す月が光る

隔離、最も厄介なのは、言うまでもなく人間関係だ。事件の数日前、カーリー船長の凶行に及んだ経緯が描かれる。そして、船医のアーニャは現在のカーリー船長の鎮痛剤の投与を任される



事故後、ジミーは幻覚を見るようになる。船長というのはやはり大きな責任が伴うものなのか本作のホラー要素であり、大きな意味のある比喩表現

「責任」という文字を直視しながらでないで後退できないギミックなど。ストーリーを理解するための大事なフレーバーだ



## 99.9%殺菌



スウォンジー  
メカニック



ディスク  
インターン

インターンの学生「ディスク」を指導するスウォンジー。運輸において貨物の開封は厳禁だが、この状況で貨物を開けて食料を探すべきだと提案。「インターンなんかそつたれ」そう不満を漏らす彼も口ほど悪い奴じゃないと言うが...



スウォンジー  
一つでも正しいマネができたなら このクソみてえな場所でもアイツに小さなチャンス一つでもやればな

命を奪われた者、命を奪った者。  
クルーたちの行く末をぜひ見届けてほしい

## ゲームにいきる

## ファミレスを享受せよ

発行者：佐久間 慎



深夜ラジオを書いたみたいになりました、楽しんでね - 佐久間

こんなに月が綺麗な夜は  
ファミレスにでもいこうかな

楽しみ方 1

おいしいドリンクと  
お話しのネタを



ノベルゲーム、美しいひびき。濡りたい夜はこんなゲームを浴びようよ  
深夜のファミレスで待つのは個性的でもない普通の人。他愛もない会話に  
人並みに苦しみや喜びを経験しているんだなぁなんて思うほど  
人の内側に森羅万象を感じたり。こんなメロウな気持ちは  
太陽さんの前では見せたことがない。

シリアスシーンの、こっちまで気ますぐんてくるような「間」  
儂くも落ち着く独特な線画に夢中になれるひととき。

満月の夜に、永遠の時間が流れる

ファミレスに閉じ込められちゃう、そんなお話。

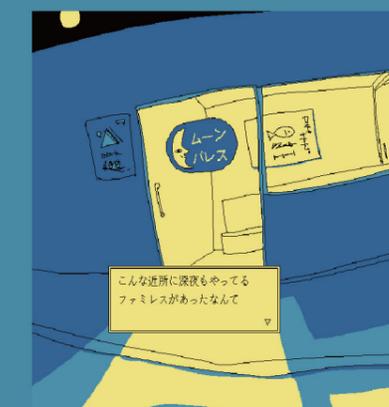


何年も前からここにいる人、暇じゃないの？

さっきまで自分が存在してたことは意識できても  
何を感じて、何を考えてたのかはわからないようなそんな  
状況が長年続いているような感覚だそう  
人と会話してるときに似たような経験になるよね、相槌は打っていても  
心から会話してないような時。

ファミレスを享受せよはマルチエンディング方式のアドベンチャー  
ゲーム、永遠の時間が流れるファミレスの謎を個性的な人物と共に  
解き明かそう。

月刊「ゲームにいきる」は  
お手軽に読める電子版もリリースしています



ミニマムな文学空間へ



## ゲームにいきる

STARDEW  
VALLEY

発行者：佐久間 慎



にげだしたい、なげだしたい、でも  
この先逃げ傷を負って生きるくらいなら  
お前はなにをしたいー佐久間

月刊「ゲームにいきる」は  
お手軽に読める電子版もリリースしています


 バイバイ喧騒，俺は谷に帰るからさ

かつて栄えた谷の町「ペリカンタウン」  
主人公は祖父から古い農場を受け継ぎます。なんの整備もされていない草木生い茂る牧場。  
使い古されたクワで土地を切り開くところから主人公の牧場ライフは始まります。



プレイヤーは、何を作って生計を立てようかな。  
そんな期待を胸に草を刈るのです。  
収穫野菜で料理を作って街の人々に振る舞う？ワイン作っちゃおうかな？  
あゝ季節野菜の種を植えなきゃ。さながらセカンドライフですね。  
四季巡る町では毎年恒例のイベントも目白押し。  
プレイすればするほどやりたいことが増えていきます。

釣りに採掘、冒険に乗馬、農業もちろん。夜は住人が集う酒場で関係を深められるよ



筆者一番のお気に入り「夜の市」  
ここでしか釣れない深海魚、インテリア。  
何をとっても特別な体験です。  
この日のために収穫野菜のジャムを  
作ってたくさん売ったのも良い思い出。



住人との交流と愛

「ペリカンタウン」には様々な可出合いが  
待っています。結婚して子供を迎えたり  
プレゼントや手紙の交換はとても温かみを  
感じます。



月刊

5

# ゲームにいきる

# ESCAPE FROM TARKOV

発行者：佐久間 慎



新月も、好きと気づけば明るい夜道 - 佐久間

## 一歩の油断が、すべてを失う。

ESCAPE FROM TARKOV は万人に受け入れてもらうことを意図して作られていない。昨今のゲーマーの中では密かにブームとなっている PvPvE シューター、その先駆けだ。連続的なゲーム展開の中でいかに利益をあげるのかがカギだ。



重装備で激戦区をファームする事、隠密装備や真夜中を

あえて選び密かに利益をあげる。選択は常にプレイヤー次第だ。

本ゲームを実に 1100 時間プレイし、TGS2023 にて開発者インタビューを行った筆者がその魅力を伝える。

ファンには「ゴミ拾い」と称されるこうしたゲーム形態はやってみて沼に沈む魔性のゲームプレイ体験である。超高額アイテムを拾ってしまった時の帰路のドキドキはまさに手に汗握る展開だ。

舞台はロシアのタルコフ市、紛争に巻き込まれた私兵である主人公は脱出を試みるために極限のサバイバルを強いられる。

水、食料はもちろん体力ゲージは 7 つもある。また戦闘に用いる武器のカスタマイズも細部まで行える。

数えきれない武器種の中から、弾薬の口径と火薬量、パーツなどを決めていくガンマニアの筆者でも調べながらではないと武器を用意するのも一苦労だ。

西側武器、東側武器、好みの銃器メーカー統一装備などマニアにはたまらない楽しみ方も可能だ。

実際のゲーム画面は UI など排除されたハードコア仕様だ。

マップやカギ、脱出方法など、セカンドスクリーンで調べながら覚えなくてはならない

始めたては、ゲーム時間よりもこういった時間の方が多い

ベータテストもいよいよ大詰め！  
正式リリースしたら是非遊んでみてほしい



月刊  
ゲームにいきる  
theHunter™  
CALL OF THE WILD

発行者: 佐久間 慎



風薫る 若葉の緑 陽に映えて  
萌ゆる命にふさわしくあるための初夏 - 佐久間

月刊「ゲームにいきる」は  
お手軽に読める電子版もリリースしています

研ぎ澄まされる五感。本物のハンターになれ。

オープンワールドで究極の狩り体験を。このゲームは動物たちの複雑な行動天候、昼夜周期、弾道風によって運ばれる匂いまでシュミレートされている。息を潜め、引き金を引く。この瞬間に何時間もかける。ただの狩猟ゲームとは違う。ゲーム開始と共に大自然に投げ出され、狩猟開始だ。

拡張コンテンツ「ハンティングロジ」を購入すれば、自分の狩りの成果を存分に堪能することが可能。こういったゲームに欠かせない要素。他にもロマンくすぐる追加コンテンツが盛りだくさん用意されている。

自然に生きる動物たちの頭蓋は銃弾を通さないほど硬い。肺を狙い血痕を追いかけて仕留めるのか、肝臓を一発で仕留めるのか、選択の時だ。トロフィーの高評価を得るためには一発で仕留めることが重要になる。手負の獲物に反撃をくらえばひとたまりもない。



theHunter:Call of the Wildは2,300円で購入可能だが、今月末までセール価格460円で手に入れることが可能！さらに53個の大量なコンテンツから評価の高いバンドルパックは3,445円で購入できる。まさに今始めるのにもってこいのハンティングゲーム。あなたも自然の仲間になり、究極の狩り体験を心ゆくままのめり込んで欲しい。

レアな毛皮に大きいツノのレア個体狩るのに使った古典的な武器など、個人の趣向に合わせたハンティングトロフィーを獲得可能だ。キツネからライオン、バッファローまで多様な動物が住む自然公園は日々生態系がする。リボルバーや弓、近代的なライフルやショットガン。ハンティングライフは無限の可能性を秘めている。



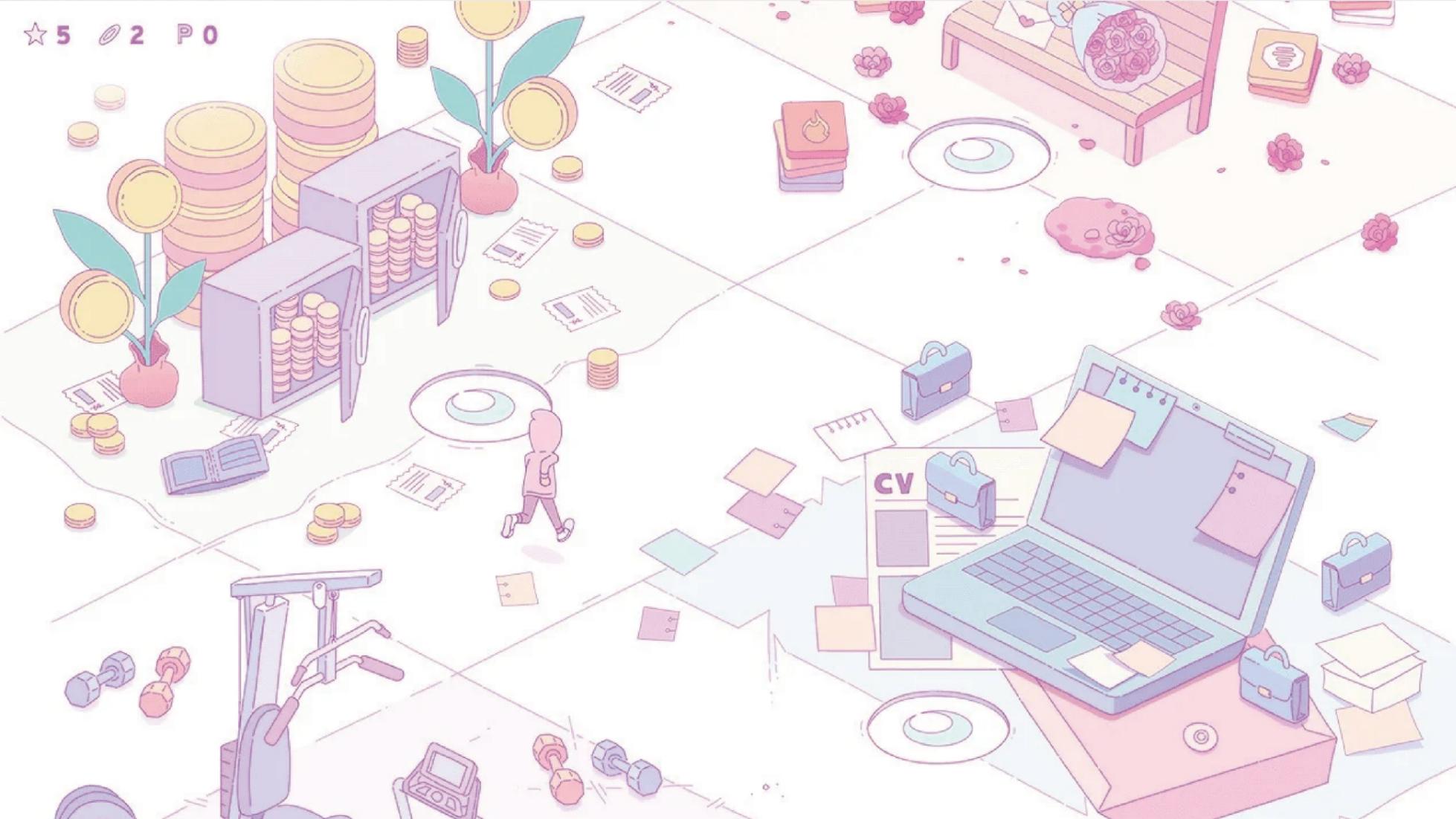
# ゲームにいきる

## MELATONIN

発行者：佐久間 慎



毎日をパズルの最後のピースにはめる思いで生き  
終わりたくないから、明日からも伏線を貼る旅  
- 佐久間



### ゆるふわなゆめのせかいで

Melatonin は活気ある夢の世界に没入して楽しむことができるリズムゲーム。ビビットな世界観で現実と夢の関係性について探求する。夢の中でやるべきことは次々に現れるステージをクリアしていくこと。夜更かしあるあるにおもわずふふっと笑ってしまうこと間違いなしだ。



パステルトーンでかわいいビジュアルで進行し、ポップな雰囲気なBGMも大きな魅力となっている。心地よくビートに乗る体験をsteam、Switchから始めよう。



メラトニンとは、眠気を催すホルモンのこと。  
夢の世界に没頭する睡眠薬のようなゲーム体験を抜粋して紹介しよう。

夢の中の脈略のない無茶苦茶さを緻密に再現したこのゲームは主人公がうたた寝を始めてしまった世界の追体験だ。  
全ゲームはノーツを叩くシステムとは異なり、それぞれ異なる視覚聴覚要素が用意され多種多様なプレイ感覚を味わうことが可能だ。  
Lo-Fi テイストな楽曲が好きあなたにもブッ刺さるかもよ。



# ゲームにいきる DREDGE™

発行者：佐久間 慎



打ち寄せる、喜び悲しみ、波のごと  
果てなきを漂う私をイシューメールと呼んでくれ



## 波立つ水面這い寄る混沌

海をみて感じる漠然とした恐怖、不安を体現したようなゲームがある  
クトゥルフ神話に大きく影響を受けた今作は昏く不気味な海を漂う漁師  
になり生計を立てる釣りゲーだ。ただ違うのは日が暮れると正気を失う  
怪異に見舞われるということだ。

釣った魚や船の設備はインベントリに  
考えて配置する必要がある。  
良い設備を整えて大物を釣るためには  
船に改造を何度も施す必要がある。



Dredge は 550 円で購入可能  
雰囲気ホラー全開の本作を、  
Switch、steam から手にとって  
ほしい、独特なアートワーク、  
壮大な BGM に引き込まれ時間を  
ただ浪費するのも必然だ。  
魚図鑑を埋める、各地の冒険的  
な建造物を見て回ることに、巨大  
生物と相対すること、すべて  
プレイヤーの選択次第だ。  
ホラーが苦手な人もぜひぜひ



人智を超えた奇怪な生物、構造物。  
プレイヤーは釣りを重ね、装備を  
強化することで探索の幅を広げる  
ことが可能になる。とはいえ、  
対抗しようのない巨大生物には  
畏怖の念を持って放置するしかない

# 月刊 ゲームにいきる unrailed!

発行者：佐久間 慎



「ゲームにいきる」10部目突破！みなさまからの声援力になっております。ありがとうございます。

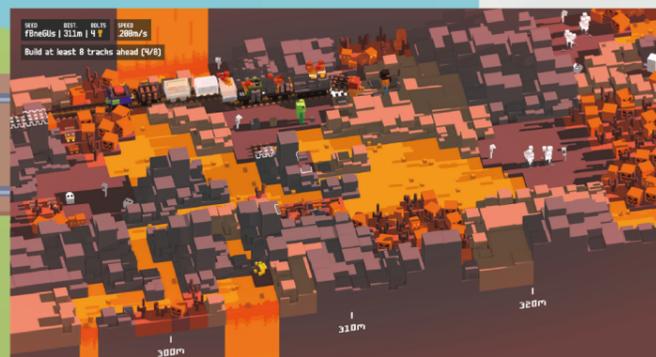
- 佐久間

月刊「ゲームにいきる」は  
お手軽に読める電子版もリリースしています

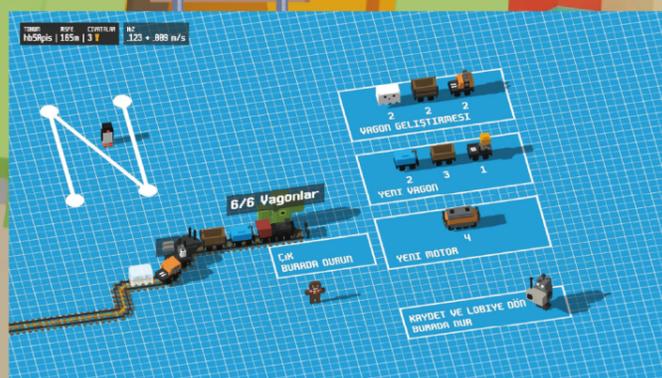


## 友情と線路、崩壊寸前。

友人との協力プレイは心躍る。長年の友人とこそプレイしてほしい本作は「unrailed」4人プレイで分担しながらエンドレスに走る列車の行手を紡ぎ続けよう。材料は誰が採る？線路は誰が置く？まあ誰かやるでしょ。そんな油断が友情と列車を脱線させる。



滝の裏が気になってしまうのがゲーマーの性。水中フェーズでは、酸素を気にしながら開拓を進める必要があり、より洗練されたプレイが求められる。爆発する魚や行手を阻む珊瑚礁を効率的に切り開く楽しみをぜひ味わってほしい。宇宙や雪山それぞれのギミックがある。



チェックポイントでは列車の強化をすることが可能。変わりゆくバイオームに適應した装備に強化し、徐々に複雑化してゆくステージで効率的に作業を進めよう。後半には動物や妨害キャラも登場し、開拓していく順番や作戦を慎重に話し合う必要がある。

計画的な友達がいれば、リードしてくれること間違いなし、「木がない！橋をつくって！」とプレイスタイルにその人の性格が出るのがとても面白い、線路の他に人が通れる道も作ろう、さもないと譲り合いやぶつかってアイテムを落とし、ダイナマイトが爆発！という事故も起こる。実績を集めることも楽しいが、エンドレスモードで自分たちの記録を更新し続ける挑戦がとてもやりがいがある。友達と相談してドタバタしながらオペレーションをこなすパーティゲームはカジュアルゲーマーにも大人気のジャンル、ゲームに馴染みがなくても遊んでほしい。